

～会議録抜粋～ 会議録より抜粋し、「一問一答形式に編集」したもので正式な会議録ではありません。

===平成25年第2回定例会 一般質問===

森西正議員

5 災害時における民間事業所との協力体制について

【質問1回目】

○森西正議員 災害時における民間事業所との協力体制についてですけれども、これも平成24年第4回定例会において質問をさせていただきました。

摂津市内郵便局、摂津市建設業協会、北摂建設業協同組合、摂津市造園業協同組合、摂津市建設事業組合、摂津市水道工事業協同組合、大阪府LPガス協会、現在は社名が変更していると思いますけれども近畿コカコーラボトリングなどと、防災協定を締結しているという答弁をいただきました。

他の議員も一時避難所については多くの質問をされておられます。

その後の進捗状況について、お聞きしたいというふうに思います。

【質問1回目への答弁】

○有山総務部長 ご質問の民間との防災協定についてお答えいたします。

現在、民間との防災協定は一時避難所の提供や物資の提供、人的、物的な支援を行うものでございますが、一時避難所につきましては、常盤産業株式会社、大阪漁具株式会社、芦森工業株式会社、ポリテクセンター、府営住宅の正雀、一津屋、鳥飼西住宅、府立摂津高校体育館、人間科学大学庄屋キャンパスについて、防災協定を締結しております。

また、物資の提供について、飲料水や日用品、資材、電気用品、暖房器具、トイレの提供をコーナン商事株式会社と、段ボールベッド等の提供をセツカートン株式会社と協定を締結しております。

また、災害時の車両撤去について土井オートサービスと、水害救助の協力等でタキモトワークス、災害救助犬の派遣についてNPO法人日本レスキュー協会と協定締結を行い、防災対策の強化を図っております。

【質問2回目】

○森西正議員 災害時における民間事業所との協力体制についてですけれども、小学校区で言いますと、芦森工業株式会社は千里丘小学校区、府営正雀住宅と人間科学大学庄屋キャンパスは味舌小学校区、ポリテクセンターは摂津小学校区、摂津高校体育館は三宅柳田小学校区、大阪漁具株式会社と府営味生住宅は味生小学校区、常盤興産株式会社と府営鳥飼西住宅は鳥飼西小学校区、別府小学校区と鳥飼北小学校区、鳥飼小学校区、鳥飼東小学校区においては、一時避難所として締結している民間事業者はないという状況であります。

淀川と安威川に挟まれた、昔から水害に悩まされた安威川以南地域に一時避難所が少ないと感じますけれども、今後、協定締結を増やしていくためにはどのような方法を考えているのか、お聞きしたいというふうに思います。

【質問2回目への答弁】

○有山総務部長 ご質問の一時避難所を増やしていく方法について、お答えいたします。

ことし1月に地区ごとのハザードマップを各戸に配付いたしました。淀川や安威川が決壊した場合、特に安威川以南の区域では大部分で浸水深2メートル以上となり、住民の避難場所の確保は大きな課題であります。

一時避難所の提供について、防災協定締結のお願いを民間事業所へ行っておりますが、事業所それぞれ事情があり、例えば夜間の開放は誰が行うのか、安易に建物に入れない、住民を入れたくない場所がある等々、なかなか増えないのが現状であります。

一時避難所の防災協定が締結できた事例といたしまして、地域住民と事業所がいろいろな機会交流されていたことから、地域から事業所へ協定の依頼をしていただいた結果、

～会議録抜粋～ 会議録より抜粋し、「一問一答形式に編集」したもので正式な会議録ではありません。

===平成25年第2回定例会 一般質問===

森西正議員

5 災害時における民間事業所との協力体制について

---

市が事業所と協定締結に至ったものがございます。地域の後押しは非常に大きく、地域の実情、要望を考慮しながら、地域との連携を強め、今後も一時避難所の拡大を図ってまいります。

昨年より、摂津事業所防災ネットワークの構築を進めておりますが、このネットワークを通じて事業所との情報交換を行う中で、民間事業所へ一時避難所の働きかけを行ってまいります。

【質問3回目】

○森西正議員 害時における民間事業所との協力体制についてですが、答弁がございましたけれども、一時避難所の課題は、災害が夜間に発生した場合、施錠がされていれば避難ができないという問題があるということとでございますけれども、市内、特に安威川以南地域においては24時間営業をされている事業所が大変多くあります。どこの事業所が24時間営業をされているのかという情報は、恐らく現在、市のほうで把握ができていないというのがこれ、現状だというふうに思うんですけれども、掌握するにも時間がかかるのではないかなというふうに思います。

そこで、自治会や地域住民に情報提供をしていただくということを検討してはいかがかなというふうに思います。災害が発生したときに、自治会や地域住民や自分や家族の一時避難所はどこなのかというような防災意識の向上につながるのではないかなというふうに思うんですけれども、ぜひこの点は検討していただきたいというふうに思います。